



粒々真紅

りりりりりしんく

成人向



粒々真紅
RURURURURU

裸会
KURUBUSI-KAI

成人向

粒々真紅



ひとり繭の中
学びつづけても
水晶の星空は遠すぎるの

Nのフィールド

うう・・・
これはいったい・・・
私とすることが心配に
気が付かないなんて・・・

くっ・・・
とても強い力なのだわ
この力まさか・・・



!!

あ、あなたは！
薔薇水晶！

.....



これは一体
何のつもりなの

.....これは
なんのつもり.....

すぐに離さない！

.....すぐに
はなさない.....



!!?



ぎゃっ

これは貴女の力なの？
こんな力……！



お父様に？
そんな……！

お父様に植えてもらったの

あなたといっしょに
天国に行くため……♡



ムッ！！



どう……？
素敵……でしよう？



.....

?!

真紅・・・
とても綺麗・・・
お父様はあなたのこと・・・



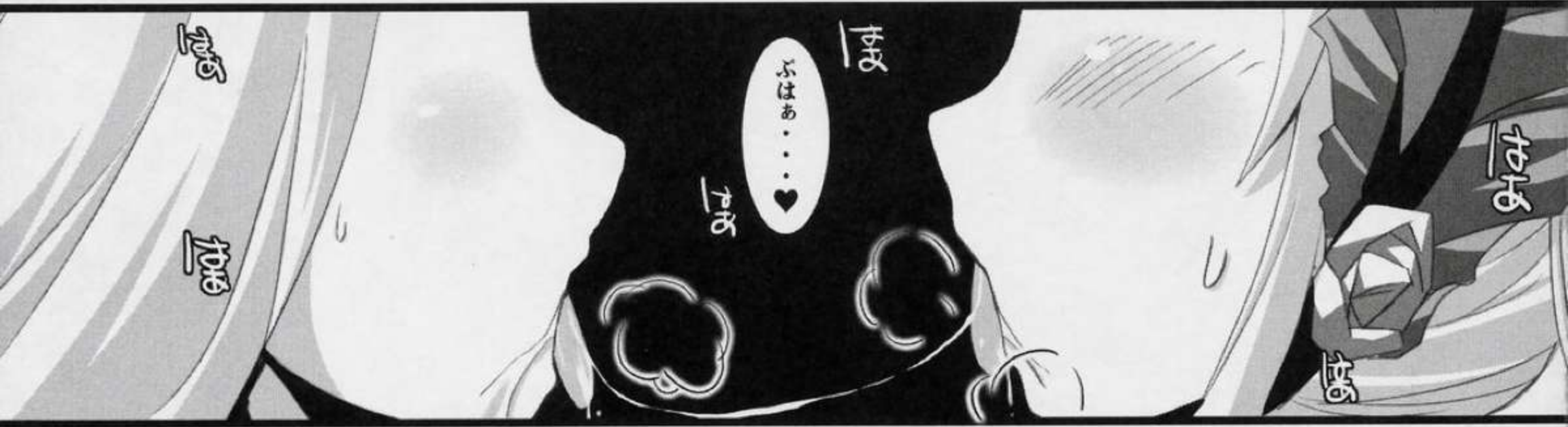
わあ！

だから一緒に・・・



わあ！









真紅……解る……？
私の……そしてお父様の……

あ……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……



わんわんわんわん
わんわんわんわん

わんわんわんわん

わんわんわんわん

んんんんんん
気持ちいい？



ハッハッハッ
ハッハッハッ

ク
ク
ク

チ
チ
チ

チ
チ
チ

ハッハッハッ
ハッハッハッ

チ
チ
チ

チ
チ
チ

どうしてっ
体が熱いの・・・？
どうして私こんなこと・・・
これがお父様の意思だから？

お父様が望むことなら
私は受け入れられる・・・
でも・・・

近くにお父様を感じる・・・
お父様の植えてくれたこれ
すこく・・・

お父様・・・お父様・・・!!



あ〜あ〜
ジュウジュウ

ジュウ

ジュウ

ジュウ



はあ

はあ

はあ

薔薇水晶……
いないの……？

はあ



薔薇水晶……
あの子の強い気持ち……
あれはお父様と同じ物なの……？
私に流れ込んできた気持ち……
幻だったのかしら……

とても強くて
とても純粋……
でもとても邪悪なのだわ……



帰ったお風呂ね……

Fin



……いずれ
答えが出るわ……



真紅はいつも描くときに
難しいなあと思います。
描くたびに印象が変わってしまいます。

服の構造上こうはなりません、
やはり胸の大きなリボンを描きたくくなります。



昔の子供の思い出。
懐かしい思い出を
思い出します。

昔にサイト用に描いたものです。
当時うちの扇風機が壊れていたのを
思い出します。





今回の漫画で薔薇水晶を出そうと思い
何回かラフで練習しました。
変わった服を着ているので難しいです。
アニメオリジナルのキャラでしたけど
良いキャラでした。
かわいいよりも美人といった感じがします。

妄想企画 学園モノローゼン

すでに妄想され尽くされているだろう
ベタな企画を今だからやってみる



■謎の転校生 薔薇水晶

突然転入してきた謎の転校生。
制服は前の学校のものらしい。
給食の牛乳をいつも残す。
牛乳を飲まない割に胸が大きいので
真紅からいつもにらまれているが
本人は気づいているのかシカトしているのか
不明である。

■学級委員長 真紅

クラスで一番エライと思っている。
胸が育たないのを気にして牛乳を
毎日飲んでいるがあまり効果は無いようだ。
そのことを水銀燈からいじられ逆上している。
将来の夢は探偵。

■水銀燈

クラスでは不良と呼ばれる位置。
遅刻も欠席も多い。真紅に注意を受けるが
胸が小さいことをバカにしておちよくっている。
牛乳が苦手。もともとお腹が弱くよく下痢になる。
胸は大きい。




■書記 翠星石

蒼星石の双子の姉。
妹がしっかりしているせいか少しドジな一面も。
口うるさいので、水銀燈からは煙たがられている。
真紅とは親友。蒼星石と真紅の対立に自分は
どうしていいかわからず混乱する。
彼女にとって二人はとても大切な人なのだ。



■副委員長 蒼星石

翠星石の双子の妹。
ボーイッシュな容姿で女子から人気があるが
本人は困惑している。体つきも少年っぽい
そこは気にしていないようだ。
クラス委員会で真紅と意見が対立し
物語りは加速していく。



●あとかき

・真紅本をまた作ることができてよかったです。
薔薇水晶も描けてよかったです。
また次ローゼン本を作れるならばフルカラーで描きたいなー。

・真紅や他のドールたちは幸せになれたのかな。
アリスになれたのでしょうか。
願わくばみんながどうなったか知りたいものです。

・この本を手にとって下さった方に感謝します。
ありがとうございました。

2007年8月 しんしん

奥付
粒々真紅

発行：課会 (jet-lee@tigene.sakura.ne.jp)

発行日：2007/08/19

印刷：二毛印刷工房



ADULT ONLY

踝会

KURUBUSI-KAI

粒々真紅